

公共政策プログラム国際協力コース

コースの目的

国際協力コースは、地球的規模で持続可能な開発目標(SDGs)の達成が求められる中、国際開発・国際協力の分野において国内外の様々な立場から指導的役割を果たす人材を育成することを目的としています。

ディプロマ・ポリシー

国際協力コースで、学生が身に付けるべき資質・能力の目標は次の通りです：

- ① SDGs 達成に向けた国際開発・国際協力の実践において必要な専門的能力
- ② 公共政策に係る幅広い知識に基づき、多角的な視野から問題解決を図ることのできる能力
- ③ 国内外で様々な立場から指導的役割を果たすために必要となる総合的英語力
- ④ 自ら設定した課題を分析し、研究成果・政策提言としてまとめ、プレゼンできる能力

カリキュラム・ポリシー

【必修科目】

「政策論文演習」では、論文作成の基礎や英語での執筆に関するワークショップに参加します。また、研究発表や質疑応答の機会に参加することで、実践的な課題解決力、論理的思考力及びプレゼン力を養成します。

【選択科目】

選択必修科目では、国際開発に関係する経済学、政治学、法学、データサイエンス学の科目から学生の研究課題に関する科目を中心に選択し履修します。これを通して、研究課題を自ら分析・考察する基礎的な力を身に付けます。

【選択必修科目】

選択必修科目では、国際開発に係る幅広い知識や課題分析に用いる方法論を身に付け、その活用によつて的確な分析、総合的な判断、効果的な実践を行うことができる能力を身に付けます。

【コース指定科目】

選択科目のうち 5 科目はコース指定科目で、国際開発に関わる経済学や歴史学の科

目が含まれます。これらの履修を通して、国際化や途上国が抱える問題を深く理解し、自らの研究課題を構想し、分析する力を獲得します。

【研究指導】

学生の個別指導では、主指導教員及び副指導教員の複数名体制での研究指導を行います。

アドミッション・ポリシー

求める学生像

国際開発・国際協力の分野において更なるステップアップを目指す方、また、今後こうした分野に関わっていきたいと考える方等、意欲ある方を受け入れます。

審査方法及び審査基準

【第1次審査】

出願書類に基づく審査を行います。

審査は、これまでの職務経験、推薦者 2 名による評価内容、大学(学部)の学位と勉強内容及び成績等の観点から総合的に判断し選考します。

【第2次審査】

第1次審査の合格者に対してオンラインで面接を行います。書類選考で必要と判断された者には課題提出を課す場合があります。

面接では、応募者の回答内容の論理性、適格性、目的意識、学習意欲等を審査基準として選考します。

カリキュラムマップ： 公共政策プログラム国際協力コース

区分	科目番号	科目名	ディプロマポリシー①	ディプロマポリシー②	ディプロマポリシー③	ディプロマポリシー④
			①SDGs達成に向けた国際開発・国際協力の実践において必要な専門的能力	②公共政策に係る幅広い知識に基づき、多角的な視野から問題解決を図ることのできる能力	③国内外で様々な立場から指導的役割を果たすために必要となる総合的英語力	④自ら設定した課題を分析し、研究成果・政策提言としてまとめ、プレゼンできる能力
区分I 必修科目	PPP400J	政策論文演習	○	○	○	○
区分II 選択必修科目	ECO100J	ミクロ経済学 I		○		
	ECO105J	マクロ経済学		○		
	ECO270J	計量経済学		○		
	ECO271J	費用便益分析		○		
	GOV210J	政策過程論		○		
	GOV252J	行政の改革・革新と政策評価		○		
	GEN5020E	The World and the SDGs	○	○	○	
	GEN503J	GRIPS Forum I		○	○	
	GEN504J	GRIPS Forum II		○	○	
	IPR102J	民法の基礎		○		
	MOR103J	データサイエンス基礎		○		○
	MOR110J	政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 I		○		○
	MOR200J	計画と評価の数理		○		
	MOR202J	実践データサイエンス		○		
	MOR210J	政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 II		○		
	PAD310J	EBPM概論		○		○
	REG120J	行政法の基礎		○		
(コース 指定科目)	ECO1800E	Economic Development of Southeast Asia	○	○	○	
	ECO2880E	Trade and Industrial Development	○	○	○	
	ECO3840EA	Development Economics	○	○	○	
	ECO3860E	Development History of Asia: Policy, Market and Technology	○	○	○	
	ECO6090E	Theoretical Foundation of Economic Policy	○	○	○	
	DEV2140J	景観・デザイン論	○			
区分III 選択科目	DEV2150J	都市学の理論と実践	○			
	DEV2160J	社会基盤整備のPPP/PFI	○			
	DEV2180J	水圏国土学	○			
	DRM2050J	気象と災害	○			
	DRM3010J	災害対策各論 II	○			
	ECO2000J	ミクロ経済学 II		○		
	ECO2020J	政府と市場		○		
	ECO2600J	経済政策の理論と展開		○		
	ECO2900J	ゲーム理論		○		
	ECO3100J	日本経済の現状と課題		○		
	ECO3330J	都市政策の空間分析		○		○
	ECO3440J	世界経済の見方:国際的政策協調の中で	○			
	ECO3620J	構造変化の下での財政金融政策	○			
	ECO3750J	経済シミュレーション分析		○		
	GOV2110J	日本政治と理論分析		○		
	GOV3500J	経済社会統計の整備と課題:国際的整備の潮流と日本の対応		○		
	GOV6100J	政策過程論特別演習		○		
	PAD2040J	中小企業経営と地域経済	○			
	PAD3110J	都市政策演習	○			○
	MOR3010J	数理モデル分析演習		○		○
REG2310J	地方自治と行政学	○				
	上記以外の授業科目					
区分X その他		プロフェッショナル・コミュニケーションセンター開講科目				